

9 かつやま

昭和61年9月11日発行

主
な
内
容

- わがまちのイメージアップ作戦
その2.....2~6P
- 市表彰式 教育文化功労の細野さんら
9人.....7P
- グループ紹介
がんばる勝山拳児・空手道場.....8P
- 郷土人物史⑥小笠原清信.....8P
- 話題を追って.....9P
- お知らせ.....10~12P

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)



「いつまでも
お達者で」

●「敬老の日」にちなんで、9月2日、池田市長は市内最高齢者の丸山はっちゃん（北谷町本根橋一）（写真）を訪問し、長寿を祝いました。

はっちゃんは、明治21年6月生まれの93歳です。

わたしたちが見た勝山

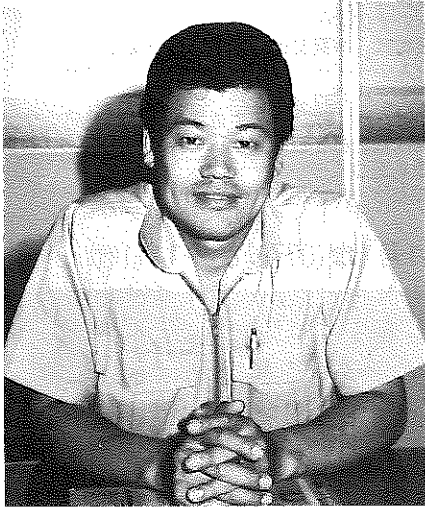
案外と、自分の住んでいるまちの良さと欠点に気がつかないことがあるのではないだろうか。

そこで今回は、イメージアップ作戦の「わたしたちが見た勝山」として、勝山市に転入された人たちに、それぞれ勝山を語っていただきました。

そして、八月二十八日に行われた、まちづくり討論会（コミュニティーカレッジ）の様態をレポートします。

豊かな自然

これを生かした観光都市づくりを



朝日精密工業(株)福井工場長

岩瀬賢三さん(40) 愛知県安城市

昨年四月の操業開始以来、この勝山市で勤務しています。出身地は愛知県安城市で、いわゆる単身赴任です。

勝山の印象は、とても緑が多く、自然環境のすばらしい所だと思えます。それに一人の生活ですが、買い物にしても便利だし、とても生活しやすい所です。失礼ですが三万都市のわりには、いろんな面で充実していますね。

本工場は、企業誘致によってこちらへ来たわけです。雪がたいへんだと聞いていましたが、それほど障害にはなっていません。除雪体制さえしっかりしていれば大丈夫ですよ。

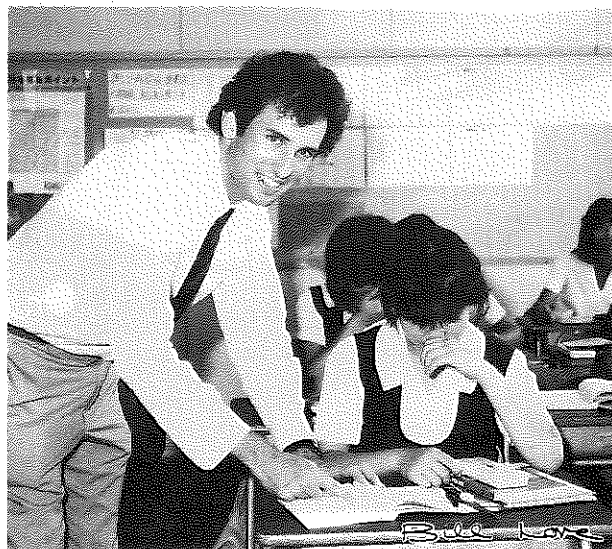
これからのまちづくりにアドバイスさせていただければ、

もっと勝山にお金が落ちる工夫がほしいですね。越前大仏に関連した施設、例えばレジャー施設や宿泊施設なんかです。もちろん自然と調和したなかでのレイアウトが大事ですが。

現在、この工場では地元から9人、大野市から2人採用しています。これからも順次採用を予定しています。みんないっしょけんめいやつてくれていますよ。われわれは、仕事において常に応用がきく人間を求めています。

洗練されたファッションと

知識欲旺盛な学生たち



県英語指導主事助手

ウィリアム・K・ラブ(22)さん ニューヨーク

わたしは、一年間という期限で、勝山中部中学校と精華高校へ英語指導助手として勝山へ来ています。

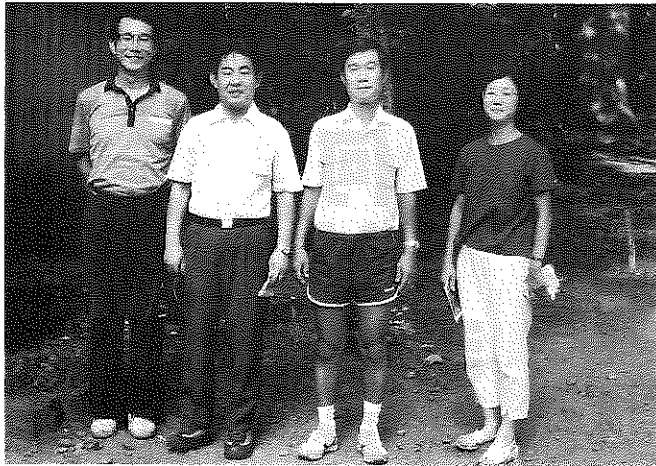
前もって、勝山とはどんな

所なのか、勝山の中学生、高校生はどんなだろうか、について予備知識を持っていました。それは、勝山は山々に囲まれ風光明媚だが、文化的には、日本のほかの地方とは孤立した町だというイメージを

描いていました。そして、学生たちは、欧米諸国についてあまりよく知らず、また関心もないのではと思っていました。

わたしをお世話してくださいの中野先生(勝精高)と車で福井から勝山へ来ました。期待どおりの風景の美しい町でした。広々とした田んぼのなかを小川がさらさらと流れ、緑濃い山々に囲まれ、とても

イメージアップ作戦 ②



思わぬ捨い物をした感じ

大阪市立東商業高校教諭 堀内啓三さんら

大阪市東区から、同僚たちと、永平寺を回って、ここ平泉寺へ来ました。勝山へはみんな初めてです。平泉寺は、観光地図で知りましたが、昼食で立ち寄ったおソバ屋さんがすすめてくれました。永平寺に比べ、あまり知られてないようですが、ほんとうに来てよかったですとみんなまで話しています。

素朴な自然が残されていて、神々しい魅力があります。俗化されていない本来の美しさにひかれました。

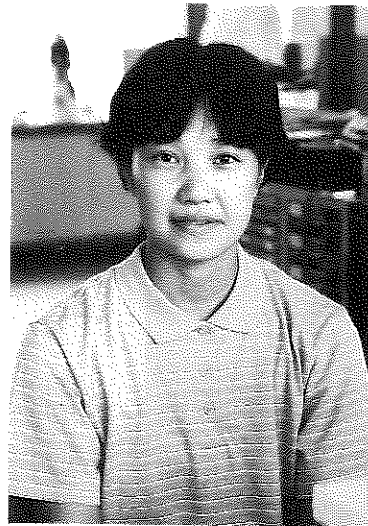
杉並木、青ゴケの中にたたずむ神殿や拝殿、どれをとっても貴重な財産ですね。永平寺は、完成された観光

地という感じを受けましたが、ここでは、未知の魅力を持った心のやすらぎを覚えました。境内もきれいに整備されていますね。拝観料とか駐車料金もなく、地区の人たちが奉仕していると聞き、驚きました。境内でいただいた水がおいしかったですね。

とにかく、思わぬ捨い物をした思いです。旅の途中、このようなすばらしい所を発見できるのも旅の大きな魅力ですね。いつまでもこの自然を残しておいてほしいです。都会で失われたものが、ここにはあるような気がしてなりません。

写真は平泉寺旧玄成院前にて左から山根龍さん、堀内啓三さん、鍛冶本和久さん、紀平由美さん

四季おりおりの味覚と働き者のまち



山内順子さん(26) 昭和町1 (徳島県出身)

勝山へお嫁にきて、今年で三年めを迎えました。出身地は徳島県麻植(おえ)郡山川町という所です。

勝山のすばらしい点は、何といっても恵まれた自然ですね。ほんとうに四季おりおりの味覚と景色をぞんぶんに味わうことができるんですもの。

春は山菜とり、夏はあゆ、秋は紅葉狩り、冬はスキー、それにお祭りや行事も盛んで、一年を通して楽しいことがいっぱいという感じですね。

そのほか、驚いたのは、こちらの女性は働き者だということです。二部制、三部制を

とても感心しました。徳島では考えられないことです。

生活面で特に不自由することはないですね。物価も安いなあと思っています。ただ、図書館などの文化施設が遅れているのではないかと思います。

こちらの子どもたちは、純真で素直なよい子ばかりです。留守家庭児童のための児童センターも幾つかあって、とても行き届いているなあと思っています。

最後にもう一つ。お米がとてもおいしいんです。我慢できると思いますが。

感動的でした。

文化的に孤立した町というわたしの予想は、勝山へ来て一べんに消しとんでしまいました。完成間近な大仏、すばらしい景色の平泉寺、さらには、近くの永平寺など、勝山が文化的に豊かな土地だという認識を深めました。

そして、勝山の皆さんのフアッションやセンスがとても洗練されていることもわかりました。わたしの故郷、ニューヨークと少しも変わっていません。

学生たちの知識や好奇心の豊かさは、わたしの想像以上でした。わたしは、毎日、熱

心に英会話を学び、欧米の知識を得ようとしている多くの中学生、高校生と接しています。初め、わたしは、学生たちが英会話や欧米文化といったことにはあまり興味がないと思っていたのが、むしろ、強い興味を持っていてくれるうれしくなっています。

これから一年、この学生たちがいっしょに勉強できることが楽しみです。

(中野栄先生訳)

イメージアップ作戦 ②

パネル
ディスカッション

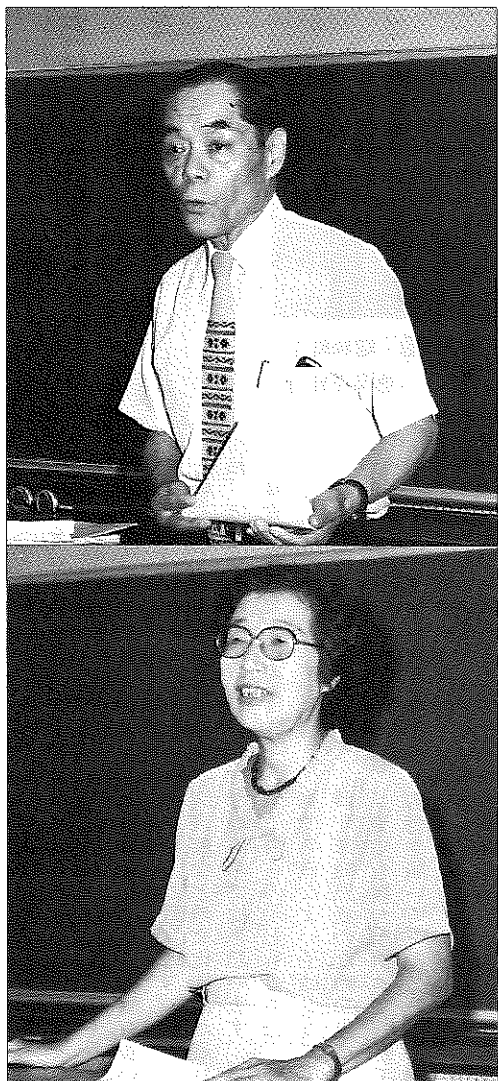
今、何ができる まちづくり

勝山市コミュニティーカレッジは、まちづくり活動の実践リーダーの養成をねらいに、昭和五十三年に発足。メンバーは、各地域のリーダーやまちづくりに関心のあ
る人たちです。
最近、越前大仏に関連した観光開発が主なテーマとな
っています。今回(8月28日)は、「今、まちづくり活動
として何ができるか」をテーマにパネルディスカッション
が行われました。

過疎を逆手にその可能性を追求。

大仏市場を生かした新商品の開発を。

親切かつやまのアピールを。



—— 最初に三人のかたにそれぞれご提言を願ひ、その後ご参加の皆さんから、いろいろご質問やご意見を出していただくことにしたいと思ひます。

産業振興と町の活性化

勝山商工会議所
会頭 小 泉 次 郎 さん

今、だんだん第一次産業とか第二次産業などという言葉が、あいまいになってきているのではないかと思います。狭い範囲で産業を考えるのはいけなくなっています。今後、土産品開発、警備、その他管理など、越前大仏に関連したいろんな産業、いかなれば第四次産業というものが増えてくると思います。

よその人は、左義長まつりは勝山市のまつりだと思っています。しかし、勝山の人は町内のまつりだと、また、旧村部の人はあれは旧町のまつりだといいます。これなどは市のまつりにするべきです。それにはもっと行政側が金を出すべきだと思います。

夏まつりなどもそのとおりでと思います。福井市などはたいへん規模が大きいです。市が多くの金を出しています。今は、行政側がいかにかうまくイベントを催すかという時代になってきています。

町の活性化、地域振興には行政側が機関車となって走ってもらわなければならないと思っています。

今、NHKの「市民大学」で、地方の時代の「経済学」というテーマで放映されていますが、このテキストには興味深いことが書いてあり、たいへん参考になります。

例えば、過疎を逆手にとる法などはおもしろく読みました。

「過疎」は「魅力ある可能性」と信ずること。「ない」ということは「なんでもやれる」という可能性があること。目標は「都会でやれないこと」をやること。武器は「アイデア」と「実践」。というよう
なことが書いてあります。
過疎を逆手にとり、その可能性を追求していくことも、まちづくりには大事だと思います。

「ニューアイカレン」



出席者

- 勝山商工会議所会頭 小泉 次郎さん(写真右上)
- (財)奥越地域地場産業振興センター 専務理事 小笠原修次さん(写真左上)
- 勝山地区婦人会長 山内フミ子さん(写真右下)
- 司会 青年会議所 荒井 誠一さん

新しい地場産品の開発と大仏観光

(財)奥越地域地場産業振興センター 専務理事 小笠原 修 次さん

地場産業振興センターでは、商品開発部が地場産品の開発を担当しています。

奥越の地場産業の代表は繊維で、その他には見当たりません。しかし、その繊維産業はたいへん不況で、現在、危機に立っています。

そこで、豊富にできる繊維製品を、何とか付加価値の高いものにできないかと部会で検討協議しました。

ポリエステルに越前染めを加工してはと、本年四月に研究会を発足させました。

現在、講習会を開いたりして、啓もう、普及に努めています。

るところです。

それから、繊維にとどまらず、その他にも何かないかというところで、新商品の開発コンクールを行うことになり、作品募集をしています。現在までも何点かの新商品が展示即売されています。これらも、どのような新商品が応募してくるか、楽しみにしています。

新商品を開発して、既存商品と競争していくというのはなかなかむずかしい面がありますが、勝山として特色あるものを開発すれば、必ず成功するものと思います。

この市場を最大限に利用する方策が必要だと思えます。新製品の開発で気のついた点をいいますと、素材はあるんですが、お客さんのニーズにこたえられていないという事です。

新商品は市場確保が困難ですが、幸い、勝山市には越前大仏というすばらしい市場があります。

この市場を最大限に利用する方策が必要だと思えます。新製品の開発で気のついた点をいいますと、素材はあるんですが、お客さんのニーズにこたえられていないという事です。

素材だけではだめで、そこにスマートさがなければならぬと思えます。

自己満足せずに、やはり他地区を見たり市場調査を行って、新商品に手を加えていく努力が必要だと思えます。

いつまでも繊維に頼るのでなく、新しい地場産品の開発を、それも自分のものとして開発すれば、町の活性化につながっていくと思えます。

観光地としてのまちづくりと住民意識

勝山地区婦人会長 山内 フミ子さん

まちづくりは、半分女性がしなければならぬと思えます。だれでもが、いつでも、どこでもできるまちづくりという事で、わたしたち女性のできる範囲内でまちづくりを考えていきたいと思えます。

まず第一に、美しいまちづくりですが、勝山は美しい自然を持っています。この美しい自然に、わたしたちの力で何かプラスをしていきたいと思っています。

例えば、ゴミの問題ですが、指定袋にしてから勝山市のゴミステーションはたいへんきれいになりました。ゴミはゴミなりに美しくさせるといようなことを、今後も定着させていきたいと思えます。

訪れる観光客に、ゴミにまで神経を使うんだなあといわれるようなまちづくりをしていきたいと思っています。

それに、北郷からずっと観光道路として、両側に市の花であるサツキを植えてはどうかと思うのです。サツキ道路サツキの町、また、越前大仏もサツキ寺といわれるようになればよいと思えます。

花壇の土地は行政側が確保していただき、世話は民間がすればよいのではないかと思えます。

二番めに観光ボランティアの養成、登録はいかがでしょうか。

今、歴史セミナーや成人大学などで、そのような趣旨で勝山の歴史を勉強しています。市民全体で歓迎する気持ちがないせつだと思っています。

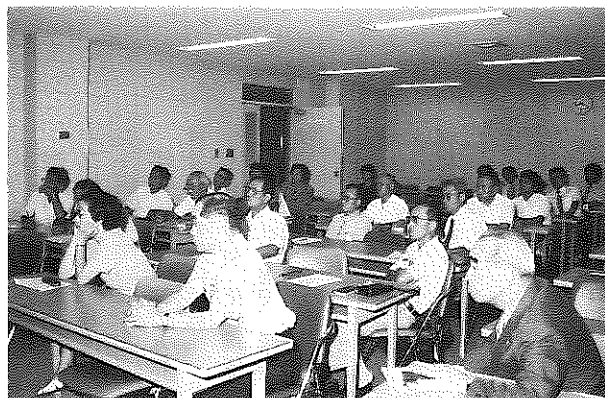
第三に、勝山を愛する住民意識の改革ですが、勝山を訪れた人たちがもう一ぺん行きたいというような「親切かつやま」にしていく住民意識の改革が必要だと思えます。

自動車で訪れた観光客に道を尋ねられたら、教えた後、一言「お気をつけて」と加えるなどよい例です。

次に、越前大仏だけでなく勝山の他の所も見てもらえるようにしては、と思えます。

勝山にもいろいろ歴史のある神社仏閣がありますので、それらを点として結びつけるから、町の中を見てもらえる観光などいいのではないかと思えます。

イメージアップ作戦 ②



近隣区長から

交通問題に懸念

——今日は越前大仏の近隣の区長さんがたにもご参加をいただいています。

片瀬の区長さんに地元としての現在の感想をお話ししたいと思っています。

中村片瀬区長 片瀬区は自然の中の山村でしたが、最近、もろもろの世間の波がひたひたと押し寄せてくる感じがしています。

最初は大仏さまということ、崇高な気持ちで盛り上げようとしてきましたが、観光の拠点となり、心の問題、ビジネスの問題が生じ、静かな山村が今、揺れ動いている状況です。

村としては、生まれ変わろうと見失ってはいけませんが、自分自身を見失ってはいけません。

越前大仏への観光客が多くなり、交通安全上の心配も出てきました。また、人の波による騒音、東縦貫線開通で自動車通行による騒音など多くなり、悩みの種です。

これからは、どんどん周辺も変わってくると思いますが、時代の流れをキャッチしていかねばと思っています。

——交通量が増えてくるのは確実で、横断歩道など考えなければなりません。昭和町二丁目の区長さんいかがでしょうか。

斎藤昭和町二区長 東縦貫線の横断歩道は昭和町二丁目と三丁目とに二つありますが、現在、通学の際は三丁目の方を通らずに二丁目の方を通過しています。信号機を設置してほしいと要望していますが、東縦貫線から東側には現在六十戸ほどしかなく、設置の条件にあてはまらないそうです。

今のところ見込みがないんですが、来年になるともっともつと交通量増えるし、たいへん心配しています。

——旭町一丁目の区長さん、



何かございませんか。

高崎旭町一区長 確かに交通量は増えていますね。最近、バイクが多くなりました。

それと、越前大仏の駐車場の計画がどうなっているか知りませんが、当然、わたしたちの区の道路へも駐車が予想されると思っていますので、交通安全上、懸念しています。

それから、先日も暴力団の進出に気をつけてくれと警察からいわれたのですが、観光都市となれば、将来、そんな懸念も出てきますね。

斎藤昭和町二区長 越前大仏建立後のビジョンについては市民は何も知りません。相互不動産の動向、計画などわかつたらできるだけ早めに知らせしてほしいと思います。計画などわかれば、それによつて、また、まちづくりにつなげていくことができます。

——九月十三日の午後一時から、地場産業振興センターで、青年会議所とアイラブかつやままちづくり委員会の共催のもとに「まちづくりシンポジウム」が行われます。

市長や相互不動産から安居専務も来ていただきますので、そこでのいろいろ聞いてください。

いちばん金のかからないまちづくりは住民意識の改革だと思えます。シンポジウムを開き、そういう人が少しでも増えてほしいと思えますね。

おわりに

市は市民の皆さんの意識の高揚をはかる立場ですが、今は、住民の皆さんから行政側に働きかけて、まちづくりをする時代です。下から盛り上げたまちづくりが必要なんです。皆さんもそれぞれの地区で、こんな話をされてまちづくりにご協力願いたいと思います。

皆さんには、どうか、すばらしい地域づくり、美しいまちづくりをしていただきたいと思えます。

どうもありがとうございます。

掲載にあたっては、パネルの発言ならびに意見交換の内容は要約しました。

六十一年度 勝山市表彰

教育文化功労に細野さん

市は毎年市制施行（昭和二十九年九月一日）を記念して市政に功労のあつた皆さんを表彰しています。

六十一年度の表彰式は、九月一日（旧教育福祉会館で行われ、池田市長から細野孝一さんら九人に表彰状と記念品を贈り、その功労に感謝の意を表しました。

表彰されたのは、次の皆さんです。（敬称略）

【教育文化功労】

細野孝一(61) 旭町二丁目

学校教育において廃品物利用による手づくり教材の開発や三室遺跡の縄文文化を学校教育に採り入れて体験学習、歴史指導に大きく貢献。

【社会福祉功労】

勝浦義雄(87) 本町三丁目

長年にわたり、老人相互の親睦と生きがい高める運動に活躍。地区老人クラブ会長をはじめとして市高齢者連合会会長、県老人クラブ連合会長を歴任。

原田はな子(67) 荒土町新道

長年にわたり、日赤奉仕団員、同委員長として幾多の災害時において被災者の救済活動に尽力。

【農林業功労】

山内一男(62) 鹿谷町保田

長年、勝山市の稲作生産組合協議会副会長として稲作生産組織をリード。農業機械の共同利用による有効活用をはかり、農業生産性の向上に活動。

中村利夫(59) 若猪野

若猪野施設園芸組合長として、昭和四十九年新農業構造

総合行政審議会

会長に 阿部武雄さん

市は、総合行政審議会の委員十三人を八月一日付で委嘱しました。任期は二年。

同審議会は、市長の諮問機関として、今年六月条例化されました。委員は、各界の代表者で構成され、市長の諮問に応じるほか、市の行財政および市民意識の動向について調査、研究し建議します。

この審議会設置によって、これまでの「豊かなまちづくり懇話会」は解散しました。

第一回会合が、八月二十五日（月）、教育福祉会館で開かれ

会長に阿部武雄さんを互選し、そのあと市側から主要施策の経過説明や質疑などが行われました。

委員は次の皆さんです。

会長 阿部武雄(本町二) 会長職務代理 藤田藤久(本町一) 委員 荒井由泰(元町一) 梅田治右衛門(平泉寺) 岡田開蔵(元町二) 小林喜一郎(志比原) 田中繁康(木根橋) 竹本俊勝(松田) 滝本きよ子(千代田) 西出巖(聖九) 山岸敏夫(長山町二) 山内孝康(本郷) 山内フミ子(元町二)

敬称略

特養老人ホーム「さくら荘」着工

開所は来年四月

北谷町中尾に建設される特別養護老人ホーム「さくら荘」の起工式が、八月二十日（水）道一五七号線沿いの建設地で行われました。

式には、事業主体の社会福

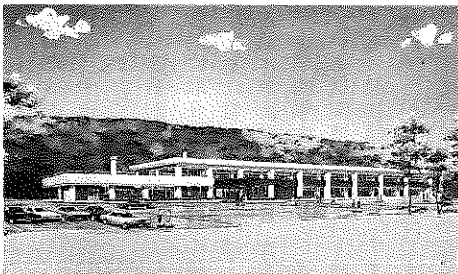


図 想 予 成 完

有原賢一(59) 野向町竜谷

昭和二十一年以来、消防団員として、幾多の災害から市民の生命と財産の保護にあたった。交通指導員としても活動。

【保健衛生功労】

米村冬子(74) 猪野口

昭和四十六年、勝山市に母子保健推進員が設置された当初より推進員として活躍。母子保健の向上に尽力。

浅野三喜男(55) 芳野町二丁目

長年、消防団の幹部として地域防火思想の普及に献身的に努力。

社団法人、勝山福祉会（織田武尾理事長）関係者をはじめ、池田市長、水上議長ら約四十人が出席。工事の安全と一日も早い完成を願祈りました。

同ホームは、寝たきりや痴呆性のおとしより五十人を収容できる居室や入浴室、リハビリ室などを備えています。

建物は、鉄筋コンクリート造り二階建て延べ面積一、六八七平方メートル。総事業費は、三億八千七百二十万円です。

開所は来年四月の予定です。その後、日中、おとしよりを預かる託老所などの機能を備えた老人通所施設の建設に取り組み、在宅老人福祉サービスの向上に努めていきます。

市が、二千五百万円をかけて村岡町浄土寺地区ですすめている「泉源調査」の揚水試験（中間報告）が、八月十八日に行われました。

この日現在、地下四百六十センチ、地中温度は三二度、揚水温度二二度、水量は毎分五〇リットルとわかりました。くわしい成分は、分析結果待ちですが、電気水質計で測定した段階で何らかの有効成分があるとのデータが得られました。

市では、引き続き地下八百センチまでボーリングし、温泉（二五度以上など温泉法基準）への期待を深めています。

“越前大仏市民の会”（仮称）会員募集中

先月号の広報でもお知らせしましたが「越前大仏市民の会」（仮称）の会員を募集しています。

入会金 個人 1口1,000円（年間） 会社・団体 1口5,000円（年間）

申込先 市企画課 ☎88-1111 内線231・232 番へ

がんばる 勝山拳児

勝山・空手道場

「エイッヤツ、エイッヤツ」と元気な気が道場内に響きわたっています。今月号は、市内でただ一つの空手道場、(社)日本空手協会福井県勝山支部でがんばっているチビッ子拳士たちを紹介します。



▲ 中・高校生のお兄さんたちと練習に励むチビッ子拳士たち



この空手道場は、滝波町で整骨院を営む清水博昭さん(35) 保田君が六年前の五十五年九月に開きました。清水さんは、高校時代から柔道をやり、空手は二十二歳から始めたそうです。現在、四段。自費で道場を建設、これまで七十人が入会し、有段者も数人育っています。現在、週三回の練習日には市内の小・中・高校生ら十五人が通っています。空手には形(かた)と組手(くみて)があります。特に、十五とおりの形は、体に覚え込ませるまで何度も何度も繰り返し練習します。

こうした厳しい練習によって人間形成をはかっていく、これが空手道の本来の目的だといわれています。「空手を通し、何事にも積極的に取り組める意志の強い子どもに育ってほしい」と清水さんは話しています。小学四年生のときから通っている道関博文くん(13) 滝波君も「最初は、両親にすすめられてだが、今は自分ですすんで来ている。これからも空手を続け、大会でいい成績をとりたい。」と張り切っています。大会は、年間二・三回行われこの道場からも全員参加しています。今年六月の県空手道選手権大会では、川上稔宏くん(郡町)が四年生の部の形、組手で優勝、埴山健司くん(郡町)が形で四位。五年生の部で芳沢昌孝くん(郡町)が組手で三位、六年生の部で谷口力くん(滝波町)が形で優勝しました。また、中学生の部で田中定徳くん(滝波町)が形で準優勝するなどすばらしい成績をおさめています。勝山拳児ここにありという感じですが、これからもがんばってください。

入会希望者は、毎週月、水金の練習日に随時受け付けているとのこと。道場は滝波公園前にあります。連絡は清水整骨院 ☎87-3035へ。

郷土人物史 ⑧

勝山消防組の元組

小笠原清信

元禄十一年(一六九八)六月、袋田町・郡町・後町から六人ずつ、計十八人で城下にはじめて消防組が誕生した。組頭は、初代藩主小笠原貞信の長男、一永であった。火事るときは一永の屋敷に駆けつけ、一永の指図に従って働いたので、「一永様駈付人足」と呼ばれていた。四年後の元禄十五年、組員を三十人に増し、さらに十七年、城下を大手門から北と南に分け、それぞれに三十人ずつを常備させることとした。正徳五年(一七一五)七月十二日午後八時、後町の古金屋治兵衛から出火、ようやく明け方四時、寺院三、民家百八十を焼いて鎮火した。藩はこれを機に、とび組を編成した。とび装束・幟・高張提灯もつばになり、蒸籠・熊手・はしごを整備した。火消しの組頭、一永は名を清信という。万治三年(一六六〇)美濃高須城で生まれた。しかし、病弱の故をもって後嗣を弟信秀に譲ることとし、

▲ 「一永様駈付人足」に連判した18人
『三町用留』元禄11年6月24日「藩上申証文之事」(「稿本勝山資料」から)

延宝八年、二十一歳の若さで剃髪、一永と号したのである。宿命の悲しさを懸念にこらえたことであろう。元禄四年、貞信は勝山に転封となり、一永も父とともに勝山にきた。一永は火消しの組頭になって生気をとりもどし、四十歳五十歳と健康を保ち、前記のように消防組の増強に力を尽くし、領民からも格別に親しまれた。しかし一永清信は、とび組をつくった翌年の正徳六年、病いのためこの世を去った。五十七歳であった。(河原哲郎)

次回は齊藤治兵衛

話題を追って

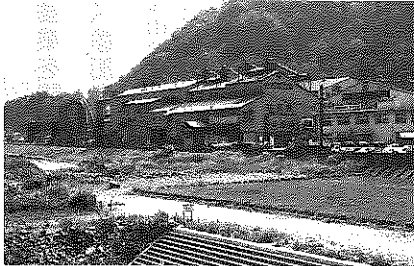
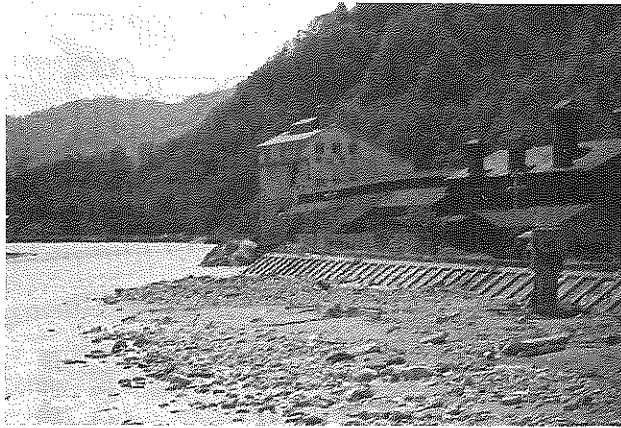
夏休み中、子どもたちはいろんなことに挑戦や体験をしました。その幾つかを追ってみました。



果敢にチャレンジ

夏休みに入った七月二十六日(廿)〜二十七日(卅)、雁が原青少年旅行村で小学生を対象とした「第一回ジュニア・アウトワードパウンドスクール」(青年会議所主催)が開かれました。①野外体験学習 地上二丁の丸太や七丁の垂直壁を全員が協力して乗り越えるものや、谷あいに張られたロープ渡り、ロープを使つてのガケ登りなどに市内の小學生二十八人が果敢に挑戦しました。

野外活動を通じて、チームワークのたいせつさやチャレンジ精神を養おうという企画、今回が初めての試みでした。



上の写真は昭和40年の40・9三大風水害直後の勝山電化(現、大阪特殊合金)方面を撮ったものです。

電化の上手の堤防が切れ、多くの家屋が流され、電化も大きな被害を受けました。

その後の災害復旧事業などで整備され、手前の堤防側にも公園などがつくられ、現在、この辺りは様相が一変しています。

石岸の弁天グラウンドなどと合わせて、本年6月、環境庁の水辺100選に選ばれました。

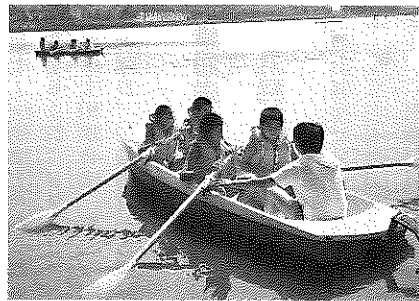
写真でみる まちの今・昔

(千代田)

写真でみる まちの今・昔 ②⑤

海洋スポーツを体験

8月27日(休)、勝山のチビツ子たちが、三國海洋センターでカヌーやヨットを初体験。初めおつかなビックリだったチビツ子も、時間がたつにつれ、湖上をスイスイ。



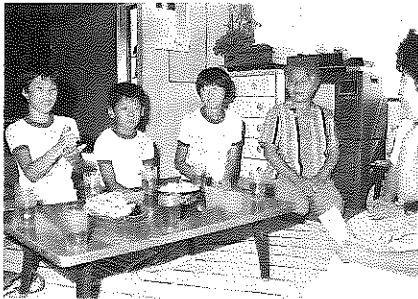
親子でキッチン

指まで切らないでねーと、お母さんも心配そう。これは、市が米の消費拡大をねらいに開いた親子料理教室。十組が参加。日ごろの腕まえ(?)を披露していました。



手話の体験学習

障害者宅を訪問



成器南小学校の手話クラブ員(十五人)が、夏休みを利用して八月二十日(休)、市内の耳の不自由な人の家庭を訪問。障害者との交流を深め合うとともに手話の体験学習を行いました。

最初は、手話が果たしてうまく通じるかどうか不安顔でしたが、学校のこと、家族のことなど話し合ううちにリラックス。これまで学んできた手話の成果を披露しました。

県体結果 8/9 ~ 8/11

団体の部

- 一位 相撲アーチェリー女子
- 二位 ソフトボール男子、バドミントン男子、アーチェリー男子
- 三位 陸上女子、ハンドボール男子、卓球女子

個人の部 (敬称略)

- 水泳 △一〇〇位自由形二位 岩崎信彦(旭町二)▽一〇〇位背泳二位岩崎信彦(同)
- ▽五〇位自由形五十歳以上 二位木下清治(本町一)
- 陸上男子 △一五〇〇位(三十歳)三十九歳 三位上田秋光(旭町二)▽五〇〇〇位三位柳原広敏(本町四)
- ▽一六〇〇位リレー一位 (小山、松村、前川、石塚)
- ▽走高跳び一位道林源士(新保)
- 陸上女子 △二〇〇〇位一位山内彰子(境)▽八〇〇〇位一位山内彰子(同)▽走高跳び二位辻千智(元町三)▽走幅跳び一位辻千智(同)
- ▽三〇〇〇位一位杉木みつる(赤尾)一〇分五三秒七
- 大会タイ記録
- 相撲 一位大谷順一(別所)
- 剣道 三十五歳以上の部一位 方堂富雄(立川町一)
- アーチェリー女子 二位金崎寛子(元町一) 三位阿部洋子(旭町二)

お知らせ

市役所 ☎88-1111

■地場産業を訪ねる 広域バス参加者募集

大野・勝山地区広域行政事務組合では、次の日程で「広域バス」を運行します。

奥越地域の産業を訪ねます。多数ご参加ください。

日時 10月29日(木)大野市発 10月30日(木)勝山市発、各市役所を午前8時30分に出発。コース ケイテー情報サービス(株)——市内酒造工場——

——地場産業センター——九頭竜国民休養地——長野発電所——ツツキボウ福井(株)大野工場——大野産業文化展示館——オリオン電機(株)——勝山着(午後5時) (大野市発は、コース順が)

変わります。) 参加対象 奥越地域内の住民 参加料 五〇〇円(当日徴収)

持ち物 水筒、雨具(昼食は主催者側で用意)

応募方法 ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を書いて、

下九二二大野市天神町一番一ノ号 大野市役所内、大野・勝山地区広域行政事務組合へ申し込んでください。

定員 10月29日(木)は九十人。10月30日(木)は四十五人

それぞれ定員以上の申し込みがあった場合は抽選により決定します。

申し込み締め切り 10月14日(火)まで。当日消印有効です。

くわしくは広域行政事務組合事務局 ☎66-1111(代)

■交通事故無料相談 日本損保協会

日本損保協会

(例)日本損害保険協会では、交通事故の無料相談を行っています。お気軽にどうぞ。

日時 平日の午前9時30分から午後4時40分。土曜日は正午まで(第二土曜日は休み)

場所 福井自動車保険請求センター、福井市大手三丁目七七一織協ビル内(☎0776-22-3282)

◎弁護士相談日は、第二、四火曜日、午後1時から四時

■海洋センタープール 九月いっぱいまで

九月いっぱいまで

勝山海洋センターのプールは、九月三十日(火)まで開放します。(月曜日は休み)

時間は、午後一時から九時まで。料金は大人百円、子ども五十円です。

今シーズンは約一万九千三百人(八月末日現在)の利用がありました。どうぞ今季最後の水泳をぞんぶんに楽しんでください。

スポーツ 行事案内

第18回地区対抗相撲大会

日時 9月18日(木)午後1時30分

場所 神明神社相撲場

地区対抗による団体戦、個人戦が行われます。

中学校連合体育大会

日時 9月18日(木)午前8時30分

場所 南部中学校グラウンド

第32回市内駅伝競走大会

日時 9月28日(日)午前10時

30分 開会、正午市役所前出発 市内三六・五、十二区間リレー方式。ご声援を。

第2回国民健康保険 ゲートボール大会

日時 9月28日(日)午前8時

場所 弁天グラウンド

昨年は四十二チームが参加。小学校連合体育大会

日時 9月30日(火)午前8時30分

場所 成器南小学校グラウンド

第八回奥越マラソン 大野大会

日時 10月5日(日)午前9時

場所 大野市役所前出発 午前11時30分

県内縦断公演(勝山公演)

劇団民芸

おんによる盛衰記・三年寝太郎

劇団民芸 宇野重吉一座

おんによる盛衰記
三年寝太郎

出演者
宇野重吉
米倉斉加年
小夜福子
日色ともゑ



日時 10月20日(月)、午後6時開演
会場 市民会館大ホール
入場料 S席3,000円 A席2,500円
中高校生500円—当日発売
チケットは市教育委員会でも扱っています。

文化講演会

藤本義一氏の

「人間を考える」



講師プロフィール

昭和8年1月26日大阪生まれ。作家。49年「鬼の詩」で直木賞受賞。おなじみの11PMの司会者として活躍中。

日時 10月11日(土) 午後7時開演

会場 市民会館大ホール

入場料 100円

入場券は各公民館もしくは市教育委員会でお求めください。

問合せ先 市教委社会教育課内線367番



ふるさとの産業展 10/4 ~ 10/5 地場産品の即売など

(助)奥越地域地場産業振興センターは、開館一周年記念「第二回ふるさとの産業展」を十月四日(土)、五日(日)の二日間開催します。

奥越の地場産品の展示や即売会、そのほかたくさんさんの催し物を予定しています。家族そろってご来場ください。

主な催し物

- ▽地場産品総合展示
4日(土)~5日(日)、午前10時から午後5時
- ▽物産展示即売

■ガン集団検診

追加受け付け

次の日程で、胃ガン・子宮ガン検診の追加受け付けを行っています。

日ごろ、受診する機会のないかたは、ぜひ、この機会に受診ください。

検診料

- 胃 検診 五〇〇円
- 子宮検診 四〇〇円

(七十歳以上の人や老人医療受給者などは無料です)

申し込み方法

希望する受診日の前日まで

ガン検診日程表(○印が実施)

月 日	会 場	胃検診	子宮検診
9月30日(火)	西児童センター	○	○
10月12日(日)	教育福祉会館	○	—
14日(火)	運羽農村環境改善センター	○	○
15日(水)	鹿谷公民館	○	○

検診時間：胃検診／午前9:00~10:00
子宮検診／午後1:30~2:00

に市保健衛生課・内線303番へ申し込んでください。

■奥越合同読書大会

市立図書館などの主催で、第十一回奥越合同読書大会を開催します。初めてのかたもお気軽にご参加ください。

日 時 9月28日(日)、午前10時10分から午後3時30分

場 所 教育福祉会館

対 象 読書グループ会員

図書館の利用者など、読書に関心のあるかたはだれでもけっこうです。

内 容 読書会テキストは林芙美

▽飲食まつり
4日(土)午前11時~、5日(日)午前10時~

▽フアツションショー
4日(土)午後2時~勝山メー

▽FBCラジオ生中継
5日(日)午後2時~歌手島

▽子どもアニメ映画大会
5日(日)午前10時30分、午後12時の二回上映。

▽お茶席コーナー
5日(日)午前11時~

子著「風琴と魚の町」

記念講演

演題「林芙美子の人と作品(仮題)」

講師、仁愛女子短期大学教授 坂本政親氏

参加申し込み 9月18日(木)までに勝山市立図書館(☎8810800)へ。そのとき

テキストをお渡しします。

■新・旧大用水

10月から水止め

大渡り片瀬間で漏水防止工事を実施します。

そのため、十月上旬から十二月中旬まで新・旧大用水の水が止まります。火の元には十分ご注意ください。

問い合わせは市農務課・内線254番。

不用品交換情報

○譲ります

深井戸用揚水ポンプ。小型冷蔵庫。ペビーベット。スベリ台。50ccバイク。ラジアルタイヤ。職業用ミシン。ステレオ。電気オルガン。

○譲ってください
ぶらさがり健康器。カラオケ。耕うん機(クボタ)。セミダブルベット。テープレコーダー。

子ども用・婦人用自転車。応接セット。

希望者は市企画課内消費者センター・内線232番へ。

応募

健康づくり

レポート・標語募集

国民健康保険団体連合会は、健康づくり事業の一環として、懸賞レポート・標語を募集しています。

テーマ レポート健康増進のための実践例など。

(例)私の健康づくり、家族ぐるみの健康法など。標語健康増進、増進に関する

るもの。(例)自分の健康は自分で守る、明日は今日よりも健康に など

応募規定 レポート題名を明記し、四百字詰原稿用紙五枚程度。標語ハガキで二十字以内にとり、ハガキ一枚に一作品。

応募先 千九一〇福井市大手三丁目一七一七、福井県国民健康保険団体連合会

もしくは市保健衛生課国民健康保険係へ。

締切日 11月28日(金)

表 彰 62年1月発表、優秀作品には表彰状と副賞が贈られます。

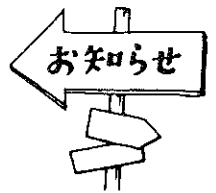
くわしくは市保健衛生課内線301番へ。

市立図書館 たより

- 貸し出しは無料
1人3冊まで
2週間以内
- 開館時間
平日、第2・4日曜の午前9時~午後5時
土曜日は正午まで
- 休館日
第2・4以外の日曜日、国民の祝日、年末年始
- 所在地
教育福祉会館2階
勝山公民館事務室隣
☎88-0800

新着図書案内

- 相賀徹夫編「京都歳時記全四巻」
- 柴田武ほか編「世界のなぞなぞ全三冊」
- 吉田桂二著「町並み・家並み事典」
- 竹村登茂子著「とんがらしの少女たち」
- 遠藤豊吉著「いじめからの脱出」
- 浜野一彦著「地震のはなし」
- 北村敬著「エイズ」
- 柏木由紀子著「上を向いて歩こう」
- 松香洋子著「英語、わかりますか」
- 阿刀田高著「不安な録音器」
- 北杜夫著「輝ける碧き空の下で第一・二部」
- 北方謙三著「魂の岸辺」
- 小林信彦著「ぼくたちの好きな戦争」
- 川口松太郎著「三人オパン」
- 滝口康彦著「栗田口の狂女」
- 平岩弓枝著「青の背信」
- 有明夏夫著「コンピュータを撃て」



市役所 88-1111 テレホンガイド 87-3100

今月の納付 国民健康保険税 第2期分 下水道受益者負担金 下水道使用料 納期限9月30日(火)

親子体力づくり大会

秋の一日、親子でいっしょにスポーツを楽しんでみませんか。次のとおり「親子体力づくり大会」を行います。どしどしご参加ください。

日時 10月10日(金) (体育の日) 午前9時受け付け

場所 勝山海洋センター 主な内容 親子マラソン、親子レクリエーション、親子ウォークラリーなど。

相談コーナー

- 心配ごと相談 日時 9月24日(木) 10月8日(木) 場所 教育福祉会館身障者研修室
法律相談 (心配ごと相談と併設) 日時 10月1日(木) 午前10時~午後3時
結婚相談 日時 9月19日(金) 10月3日(金)
婦人相談 日時 9月20日(土) 10月4日(土)
社会保険相談 日時 9月17日(木) 10月15日(木)
人権・行政・交通事故相談 日時 10月9日(木) 午前10時~午後3時

保健ガイド

- 3歳児・1歳半児健康診査 日時 9月26日(金) 午後1時~2時半
6カ月児健康診査 10月はお休みです。
3カ月児健康診査 (61年6月生まれ) 日時 10月3日(金) 午後1時~2時半
一般健康診査 日時 毎週水・木曜日 午後1時~2時半
心の健康相談 日時 9月17日(木) 10月1日(木)
断酒会 日時 9月28日(日) 午後1時~3時

献血

- 日時・場所 9月22日(月) 午前10時~午後3時 市役所前
9月29日(月) 午前10時~12時 山岸機業棟前
10月8日(木) 午前10時~12時 白木興業棟前

日曜給油当番

- 9月21日(日) 笹木石油(長山)、三谷石油(勝山)
9月23日(火) 市農協(南)、酒井商店(芳野)、大勝石油(バイパス)
9月28日(日) 酒井商店(元町)、大勝石油(滝波)
10月5日(日) 大勝石油(昭和町)、勝山商事(滝波)、市農協(北)
10月10日(金) 勝山商事(沢)、市農協(中央)竹内石油(勝山)
10月12日(日) 笹木石油(長山)、三谷石油(勝山)
10月19日(日) 市農協(南)、酒井商店(芳野)、大勝石油(バイパス)

休日救急当番医

- 9月21日(日) 勝山病院 88-0350
9月23日(火) 佐々木胃腸外科 87-2616
9月28日(日) 深谷病院 88-0011
10月5日(日) 平泉医院 88-0024
10月10日(金) 勝山病院 88-0350
10月12日(日) 竹下医院 88-0405

お気軽にどうぞ 無料登記法律相談

十月一日は「法の日」です。県土地家屋調査士会、司法書士会では、無料登記・法律相談所を開きます。お気軽にご相談ください。

参加者募集

次の日程で、県政バス教室が行われます。今回のバスは、日曜日に出発します。ご参加ください。

編集後記

イメージアップ特集で、勝山を外から見た印象をインタビューしました。とても好印象のようです。ただ、「ほんとうの悪い面、欠点というのは、長い間そこに住んでいないとわからないのかもしれないね」との声も。次は悪い面ばかりの特集はいかがとのアドバイス。確かに、反省があつてこそ、明日の進歩

場所 勝山商工会議所 相談内容 土地・建物の売買、贈与、相続など不動産の権利に関する事。
▽建物の新築、増築、取りこわし、土地の合筆、分筆
▽地目変更、境界確認など不動産の表示に関する事。
▽法人の設立や変更の登記に関する事。
▽地代や家賃に関する事。

立博物館 | 勝山着午後4時45分 定員 55人(大野、勝山両市で) 持ち物 昼食、水筒、筆記用具をご持参ください。
申し込み 往復ハガキで〒九一〇福井市大手三丁目十七の一 県民相談室あてへ。

FBC福井放送 ワイド市民だより 放映 ワイド市民だより「南海子のふるさとレポート」が放映されます。県内6市をリレーして、ふるさとの産業を紹介いたします。ご覧ください。 放映日 9月28日(日) 午後3時30分~4時